

下有知支部社協だより

ふれあい

第 75 号

令和 7 年 3 月 1 日発行

編集・発行 関市社会福祉協議会下有知支部（下有知ふれあいセンター内 ☎25-2020）
印刷 関印刷有限会社

配食サービスを実施しています ♡

一人暮らし高齢者などの皆さんに、地域とのつながりを持ちながら健康で安心して暮らしていただくために、自治会の福祉委員及び健康推進委員により、お弁当を用意し、ご自宅へお届けする配食サービスを行っています。

お弁当には、下有知保育園年長さん、下有知小学校4年生の皆さんから寄せられた心温まる絵を一緒にお届けしています。

◇対象の方：70歳以上の一人暮らし高齢者及び、75歳以上の高齢者世帯の皆さん

◇実施時期：9月から翌3月までの月1回（合計7回）

配食サービスを受けられた方の声

〇毎月、お弁当を届けていただき感謝しています。9月、10月はパンを、11月からはお弁当を届けてもらっています。弁当は、おいしくいただいています。福祉委員さんは、お弁当を持ってきたときに様子をきいてくださいます。「体調は如何ですか。何か変わったことはありませんか。」と気遣ってくださり感謝しています。「何かあったら携帯電話に電話してください。」と言っただき、今1人暮らしなので心強く感じます。本当に福祉委員さんに感謝です。【90代女性】



おせち料理を民生委員がお届けしています ♡



12月29日(日)、対象の高齢者の皆さんに民生委員がおせち料理をお届けし、安否確認と激励を行いました。おせちと一緒に、「温もりのこころ」をお届けしています。

◇対象の方：75歳以上の一人暮らし高齢者の皆さん

ふれあい作品を活用しました♥

ふれあい作品を募集して次のように活用させていただきました。

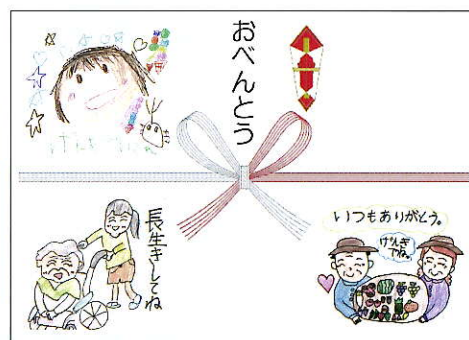
○作品を出していただいた方

- ・下有知保育園年長（25名）
- ・下有知小学校4年生（56名）

○活用 のし紙挿し絵

敬老祝い品（10月）・配食弁当（11～3月）

おせち料理（12月）・友愛訪問（2月）



福祉委員・支部社協役員合同研修会を開催

9月10日(火)に、中部学院大学 人間福祉学部の 佐甲 学 教授を講師にお迎えし、支部社協理事と福祉委員による合同研修会を開催しました。

☆テーマ☆

「みんなが安心して暮らせる 福祉でまちづくり」 ～地域共生社会の実現に向けて～

次のような内容で講演をされました。

○現在、人口の高齢化、子育て世代の減少、一人暮らしの長期化などの課題があり、人々とのつながりが希薄になったといわれる昨今、地域の中で多様な福祉の課題を解決する取り組みやシステムづくりが求められていること。

○地域福祉とは、誰もが安心して自分らしく暮らすことのできる地域社会を作ることであり、特に、福祉の面から見れば、医療や介護、福祉サービス、そして、最後の砦として生活保護などの制度が充実することが安心に直結すること。

○これらの制度やサービスに合わせて、顔と顔がみえる身近な地域の中での安心や自分らしい暮らしには、地域の助け合いや居場所づくりも大事であること。

○地域福祉、地域共生ということについて考えていきたいということ。



〔講師の紹介〕

中部学院大学人間福祉学部人間福祉学科

教授 佐甲 学(さこう まなぶ)氏

〔経歴〕 厚生労働省社会・援護局地域福祉課地域福祉専門官
全国社会福祉協議会要職を歴任
ボランティア・市民活動振興センター所長
日本地域福祉学会理事
岐阜県家庭裁判所委員 他

下有知小学校 “あさがおの種” を地域福祉事業へ寄贈

～ 1 つの種から 「ふ」 だんの 「く」 らしを 「し」 あわせに～

下有知小学校 校長 西川 正人

社会福祉協議会下有知支部様より、子育て支援として、何年も前からご支援をいただいています。今年も入学祝いとして、1年生全員に「あさがお植木鉢支柱セット」をいただきました。ありがとうございました。

地域からいただいたあさがおの種を蒔き、育て、その生長を見守る中で、子どもたちは、明るく、さわやかに、がんばり、おだやかな心で学びます。そして、この学びは、2年生の野菜作り、3年生の地域学習、4年生の福祉学習へとつながっていきます。

1つの種は、単に学習教材であるだけでなく、子どもたち一人一人を笑顔にし、幸せな気持ちにします。夏休みには、家庭に持ち帰って世話をしたので、その幸せな気持ちは、ご家族の方々にも広がったのではないのでしょうか。今、子どもたちは、下有知保育園やあかつき幼稚園に種を届けようと準備をしています。来年度入学する園児らが、安心して入学できるように、それぞれメッセージカードを作成し、配付する種に添えています。また、本年度も地域への配食サービスに収穫したあさがおの種を添えて届けていただきました。

1つの種により、「ふ」だんの「く」らしが「し」あわせになることを願っています。1年生から貴重な学びの場をいただいていることに心から感謝いたします。本当にありがとうございます。



下有知福祉のまちづくりネットワーク会議

第Ⅱ期下有知地域住民福祉活動計画の実施状況とその検証を踏まえた第Ⅲ期の計画策定に向けた意見を聴取するとともに、課題解決に向けた具体的な対応策を検討するため「下有知福祉のまちづくりネットワーク会議」を開催しました。

テーマ1 「子どもを取り巻く課題」

テーマ2 「高齢者、障がい者を取りまく課題」

テーマ3 「災害時における要支援者にかかわる課題」



3つのテーマに分け、それぞれ関係の方々に参加をいただき、専門的な立場から意見をいただきながら検討内容を深めていきます。

すすくすくランド！

～しもうちのちびっこ“しもうちすすくすくランド”に集まれ！！～

すすくすくランドは、下有知小学校の校区の未就園児であれば誰でも参加できます。保育園や小学校に入る前に地域のお友達やママとふれあい、交流できる場所です。奇数月の第2木曜日に開催しています。

今年度は、次のような活動をしました。

5月 「はじめまして」ふれあひあそび、絵本など

7月 「ぽんぽこ劇場」わらべうたの会「ぽんぽこ」の公演

9月 「からだをうごかそう」

11月 「おたのしみ」親子ふれあひあそび

令和7年

1月 「ふれあひあそび」

3月 「おおきくなったね」手がた、足がたをとる



毎回、20人ほどの参加があります。みなさん、楽しく活動しています。

参加されたお母さんの声を紹介します。

○近所に同学年の子がいなくて、ここへ来ると近い年齢の子と遊べるのでありがたい。

○子どもだけではなく、親も近所で親しくできることが少ないので、同世代の親と親しくなれてよい。

○初めて参加してとても楽しかった。子どもの様子が見られてよかった。

○盛りだくさんの企画があって楽しかった。絵本を家でも読もうと思いました。

○予約なしで、100円でいろいろな活動ができてありがたい。

場 所 下有知ふれあいセンター

時 間 10時30分～11時30分

持ち物 お茶、タオルなど必要に応じて

参加費 1家族100円

※事前申し込みは必要ありません。



多くのちびっこ達が遊びに来てくれることをスタッフ一同待っています。

《ふれあいセンター内社協下有知支部 ☎25-2020》

社協会費及び共同募金にご協力いただいている会社・事業所のご紹介

多くの皆さまからご支援、ご協力をいただき、誠にありがとうございました。(敬称略・順不同)

(株)マルユウ、(株)横山刃物、(有)豊和刃物製作所、(株)大野ナイフ製作所、三裕理工(株)、(株)エドランド工業、(株)ホンダカーズ岐阜西 関若草店、田中電気工事(株)、羽田野紙器工業(株)、(有)プレマウンドモデル、丸章工業(株)、佐藤精密(株)、関チップ工業(有)、(株)みどり塗装工業所、(株)沼田熱処理工業所、(株)臼田工業、美義工業(株)、三星刃物(株)、(資)梅田工機製作所、トーヨーキッチン&リビング(株)、(有)山西石油、長野運輸(有)、(株)甲英工業、(有)長良観光バス、(株)土地松、きくいけ整形外科、(株)セキシン興業、(株)石川刃物製作所、(株)柴田組、カトー段ボール(株)、関自動車整備協業組合、トーエー食品(株)、(株)オオノ工業、(有)森永オート商会、(有)石原ねじ製作所、(株)フジヨシ、ミソノ刃物(株)、特別養護老人ホームハートフル、アテナ工業(株)、(有)ヤマト工務店、松田加工社、あずき畑デンタルクリニック